

# 横大路だより



## 評価号

令和5年9月29日

京都市立横大路小学校

～令和5年度 前半学校評価結果を  
お知らせします～

学校教育目標  
夢を抱き、生き生きと輝く横大路の子

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。Microsoft Forms を活用して、児童・保護者・教職員の3者とも Web 上で実施させていただきました。前半の学校評価についてご報告させていただきます。今回のアンケート分析をもとに、さらに工夫・改善を進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

▶ 4段階評価      そう思う・だいたいそう思う… **プラス評価**  
あまりそう思わない・そう思わない… **マイナス評価**  
80%以下・・・アンダーライン      50%以下・・・色付き

質問（児童の質問項目を記載しています。）	1～3年	4～6年	保護者	教職員
① 学校に来るのが楽しいですか。	93%	<u>78%</u>	92%	100%
② 自分の思いや考えをもって、学んでいますか。	93%	85%	90%	93%
③ 人の話を聞いたり、話し合ったりすることを大切にしていますか。	94%	95%	85%	93%
④ 家で自分から進んで家庭学習に取り組んでいますか。	81%	<u>75%</u>	<u>68%</u>	<u>60%</u>
⑤ 読書が好きですか。 （自分から進んで読書をしていますか。）	82%	<u>69%</u>	47%	50%
⑥ おうちでどのくらい読書をしていますか。	39%	41%	24%	
⑦ 自分やまわりの人を大切にしていますか。	95%	93%	95%	86%
⑧ 気持ちのよい挨拶ができていますか。	87%	<u>66%</u>	<u>77%</u>	<u>75%</u>
⑨ 学校や学級のきまり・約束を守っていますか。	97%	92%	80%	93%
⑩ 先生は、がんばったところやよいところをほめたり とめたりしてくれますか。	82%	89%	89%	93%
⑪ 早寝早起き・身の回りの整とんなどが自分でできていますか。	88%	<u>77%</u>	<u>76%</u>	80%
⑫ G I G A 端末など I C T 機器を活用して学習に取り組んでいますか。	88%	92%		50%
⑬ 学校ホームページで、学校の取組や子どもたちの様子 を見ていますか。【発信していますか】	なし	なし	<u>59%</u>	50%

### 自由記述欄より（抜粋）

- ・毎日元気に登校できているので、安心しています。ありがとうございます。
- ・いつも電話など出てくださいました先生方本当にすぐ対応していただき嬉しく思っています。ありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。
- ・参観など保護者が学校に行く行事など出来れば午後にしてくださると嬉しいです。
- ・今年度から行事等が増え、コロナ禍とはまた違う慌ただしさで大変な中、いつも一生懸命頑張ってお下りありがとうございます。子どもも毎日楽しそうに学校に通っています。これからも子ども達をよろしくお願いいたします。
- ・ホームページに載る学年に偏りがあるのが気になっています。他学年ばかり目にするので、自分の子どもの学年の様子も見せて欲しいです。
- ・自分の子に対しての意見ですがいつも丁寧な対応をしてくださっていると思います。こちらの声に耳を傾けてくださっていつも助かっています。ありがとうございます。
- ・娘は、長期休暇が終わる頃には、学校が再開することを心待ちにしています。休みの間には先生にお手紙を書いています。学校と先生が大好きで、親としても嬉しいです。

## アンケート結果より

### 読書について

Q. 読書は好きですか。

家庭読書の時間	1～3年	4～6年	保護者
A すきである	66%	41%	16%
B どちらかというと好き	16%	27%	31%
C 好きでもきらいでもない	12%	17%	36%
D 嫌いである苦手である	6%	15%	17%

Q. 家で読書をどのくらいしていますか。

家庭読書の時間	1～3年	4～6年	保護者
ほぼ毎日30分以上	20%	18%	9%
週に2～3回くらい	19%	23%	15%
週に1回	20%	19%	32%
まったくしない	40%	40%	43%

「読書は好きかどうか」の項目では、1～3年生では82%、4～6年生では69%と多くの児童が好きであると答えています。家庭読書の時間の設問では、読書が習慣化している児童もいますが、「まったくしない」と回答した割合が3者とも40%という結果でした。学校での読書習慣と家庭での読書習慣をつなげる工夫が必要です。読書活動の取組で、本年度は1人100冊読書達成を掲げて、全校で取り組んでいます。学校でかりた本を家庭に持ち帰って読んでくれることなども今後実施を考えていきます。情報収集が必要なこれからの時代こそ本が大切になってきます。本を読む力を付けると、本から質の高い正しい情報を得たり、教養や知識を身につけたりすることもできます。子どもたちにも本を読む時間を大切にしてほしいと思います。ぜひ、ご家庭でも働きかけていただけるとありがたいです。

#### 学年別図書館の貸出冊数 (R4/R5)

(冊)	令和4年	令和5年7月末まで
1年	2211冊	886冊
2年	2317冊	922冊
3年	1498冊	889冊
4年	2437冊	1287冊
5年	1686冊	674冊
6年	1216冊	527冊
計	11365冊	5185冊

目指せ！！

1人

100冊読書

### タブレットPCの活用について

低学年「学校のタブレットはうまくつかえるようになってきましたか。」

高学年「タブレットPCを学習の中で有効に活用することができましたか」

	1～3年	4～6年	教職員
そうおもう	54%	65%	14%
だいたいそう思う	34%	27%	36%
あまりそうおもわない	10%	5%	28%
そうおもわない	1%	3%	21%

タブレットPCの活用については、とにかく使ってみることから効果的に学習活動の場面で用いることへのシフトチェンジをしています。4年生以上では、社会科の資料提示や総合的な学習の時間でのプレゼン作成など、各教科の中で有効に活用し、主体的な学びとなるように工夫しています。また、低学年からの積み上げが大切ですので、学年ごとにできる取組を実践しています。

### ・自分の思いや考えをもって、学んでいますか。

	1～3年	4～6年	保護者	教職員
そう思う	60%	40%	31%	6%
だいたいそう思う	33%	46%	60%	82%
あまりそう思わない	6%	12%	7%	6%
そう思わない	1%	2%	2%	0%

本校では、「自分の考えを根拠をもって、伝えられる子の育成」を研究テーマに掲げて、日々の教育実践に取り組んでいます。本年度は、4月・6月に参観行事も行うことができ、主体的に学習をする子どもたちの様子を保護者の方にも見ていただき、高い評価を得ています。今後も授業改善をしながら、のびのびと学べる学習集団に成長していったほしいと願います。

#### 教職員で話し合った今後の改善点

- ・学校の読書活動と家庭の読書活動とが連動するように、借りた本の持ち帰りを推進していきたい。
- ・秋の読書週間では、教職員や高学年児童による読み開かせの取組みなどもしてもよいのではないか。
- ・児童会活動のあいさつ運動をこれからも継続的に行っていきたい。
- ・地域の見守り隊の方で、ジャンケンを交えて挨拶をしてくださる方がいる。子どもの心をつかむ関わりを大切にしていきたい。

#### 学校運営協議会理事会でのご意見

- ・子どものうちに読書習慣をつけておくことは、将来必ず役に立つ。学校で読書をする機会をどんどん広げてほしい。
- ・学習と読書を関連付けてほしい。そのための本が図書室には十分そろっていないように感じる。地域からも支援できるように検討していきたい。選書会は大変すばらしい取組である。
- ・あいさつについては、高学年児童にリーダーとしてがんばってほしい。集団登校班で6年生がしっかり挨拶できる班は下学年も元気に挨拶できている。